このたびは、シチズンウオッチをお買い上げいただきましてありがとうございます。ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いくださいますよう お願い申し上げます。なお、この取扱説明書は大切に保管し、必要の際にご覧ください。
シチズンのホームページ(http://citizen.jp/)でも操作説明をご覧いただけます。また、モデルによっては掲載される外装機能(計算尺、タキメーターなど)が異なります。取扱説明書に記載されていない外装機能も同様に操作方法がご覧になれます。

■安全上のご注意　必ずお読みください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■ 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区別し、説明しています。

表示	内容
⚠危険	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が高い」内容です。
⚠警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■ お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は、絵表示の一例です。)

絵表示	内容
⚠	このような絵表示は、気を付けていただきたい「注意喚起」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

■ご使用の前に

《バンド調整について》

お客様ご自身で時計のバンド(金属やゴム)の長さを調整しないでください。時計が落下したり、調整時にケガをする怖れがあります。(製品にバンド調整用の道具が付属している場合は除く)
バンドの調整は、お買い上げ店または、シチズンカスタマーサービスお客様修理受付係にて承っております。その他のお店では 有料もしくは取り扱っていない場合があります。

《保護シールについて》

時計のガラスや金属部分(裏ふた、バンド、中留め)にシールが貼られているときは、ご使用の前に必ずはがしてください。シールのすき間に汗や水分が入り込むと、皮膚のかぶれや金属の腐食の原因となる場合があります。

■製品仕様

1. 水晶振動数..................32,768Hz(Hz:1秒間の振動数)
2. 時間精度.....................機種一覧表をご覧ください
3. 変換器.........................ステップモーター
4. 付加機能.....................カレンダー早修正（日あるいは日、曜日付の場合）
5. 使用電池.....................小型銀電池　1個
   電池寿命(新しい電池を組み込み後の寿命年数)は機種一覧表をご覧ください
6. 使用IC(集積回路).......C/MOS―LSI　1個

＊ 仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

【機種番号の見かた】

時計の裏ぶたに、アルファベットを含む4ケタと6ケタ以上からなる番号が刻印されています(右図)。この番号を「側番号」と言います。側番号の先頭の4桁が機種番号になります。右の例では「△△△△」が機種番号です。

刻印の位置の例

時計によって表示位置は異なります。

【機種一覧表】

精度: ±月差秒/電池寿命: およその年数
◎: 2個時計/☆: リチウム電池

機種	精度	電池寿命
100※	20	3
101※	20	3
1011	20	2
1013	20	2
102※	20	5
103※	20	3
104※	20	3
110※	20	3
111※	20	3
1113	20	2
1502	20	3
1513	20	3
250※	20	5
2502	15	5
251※	20	5
253※	20	5

機種	精度	電池寿命
☆256※	20	10
4520	15	2
4633	20	2
4713	20	3
☆4766	15	10
4773	20	3
5421	20	3
5422	20	3
5423	15	3
5427	15	3
◎542V	20	2
5430	15	2
5431	20	2
5432	15	2
5500	20	5
5510	20	5

機種	精度	電池寿命
5518	20	5
5530	20	5
5920	20	3
5930	20	2
5931	15	2
5936	20	2
6033	15	3
6110	20	3
6790	20	3
7630	30	2
961※	20	2
962※	20	2
963※	20	2
971※	20	4
☆F031	15	10

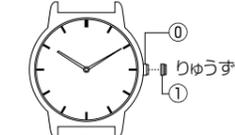
■ねじロックりゅうずの使いかた

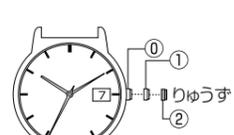
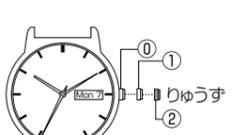
＊ モデルによっては、誤操作を防ぐため、りゅうずがねじロック式になっています。
ねじロック式のりゅうずは、りゅうずのロックを解除してから、操作してください。
また、操作が終わったら、りゅうずをロックしてください。

りゅうずが飛び出すまで、りゅうずを左に回す

りゅうずを押し込みながら右に回し、しっかり締める

■時刻の合わせかた

【カレンダー(日/曜日表示)なしのモデル】

例:秒針なしのモデル

【カレンダー付のモデル】

例:日表示モデル

例:日/曜日表示モデル

1. カレンダーなしのモデル: りゅうずの位置を①にする
カレンダー付きのモデル: りゅうずの位置を②にする

- 秒針のあるモデルでは、0秒を指しているときにりゅうずを引きます。

2. りゅうずを回して、時刻を合わせる

- 合わせたい時刻よりも4～5分先に進め、分針を戻しながら合わせるとより正確に合わせることができます。
- カレンダー付きのモデルでは、カレンダーも変わります。日表示の切り替わりに注意し、午前/午後を正しく合わせてください。

3. 時報に合わせて、りゅうずの位置を⓪にして終了する

- 透明の円板に秒針がデザインされているモデルでは、正確な秒を読み取りにくい場合があります。ご了承ください。

■カレンダーの合わせかた(カレンダー早修正)

<ご注意>
時計の表示が、次の時間帯のときは、カレンダーを修正しないでください。翌日に切り替わらない場合があります。

- 日表示のみのモデル:　午後9時から午前1時の間
- 日/曜日表示のモデル:午後9時から午前4時30分の間

例:日表示モデル

例:日/曜日表示モデル

例:ワイドタイプモデル

1. りゅうずの位置を①にする

2. りゅうずを回して、日/曜日を合わせる

- 左回転:　日が切り替わります。
- 右回転:　曜日が切り替わります。
  (日表示のみのモデルでは、空回りします。)

3. りゅうずの位置を⓪にして終了する

- 曜日の切り替わりは、午前1時ころから始まり午前4時すぎに終わります。
- 曜日表示がワイドタイプのモデルは、曜日表示が切り替わるとき一時的に日表示が見えなくなります。
- 日は31日周期です。3月、5月、7月、10月、12月の月初めには日を修正してください。

■お取り扱いにあたって

⚠警告　防水性能について

- 時計の文字板及び裏ぶたの防水性能表示をご確認の上、下表を参照して正しくご使用ください。(1barは約1気圧に相当します)
- WATER RESIST(ANT)××barはW.R.××barと表示している場合があります。
- 非防水時計は、水中や水に触れる環境での使用はできません。
- 日常生活用防水時計(3気圧防水)は、洗顔などには使用できますが、水中での使用はできません。
- 日常生活用強化防水時計(5気圧防水)は、水泳などには使用できますが、素潜り(スキンダイビング)やスキューバ潜水などには使用できません。
- 日常生活用強化防水時計(10/20気圧防水)は、素潜りには使用できますが、スキューバ潜水・ヘリウムガスを使う飽和潜水には使用できません。

名称	表示	仕様	使用例				
	文字板または裏ぶた		水がかかる程度の使用。(洗顔、雨など)	水仕事や一般水泳に使用。	スキンダイビング、マリンスポーツに使用。	空気ボンベを使用するスキューバ潜水に使用。	水滴がついた状態でのりゅうずやボタンの操作。
非防水時計	―	非防水	×	×	×	×	×
日常生活用防水時計	WATER RESIST	3気圧防水	○	×	×	×	×
日常生活用強化防水時計	W. R. 5 bar	5気圧防水	○	○	×	×	×
	W. R. 10/20 bar	10気圧防水、20気圧防水	○	○	○	×	×

⚠注意　人への危害を防ぐために

- 幼児を抱くときなどは、幼児のけがや事故防止のため、あらかじめ時計を外すなど十分ご注意ください。
- 激しい運動や作業などを行うときは、ご自身や第三者へのけがや事故防止のため、十分ご注意ください。
- サウナなど時計が高温になる場所では、やけどの恐れがあるため絶対に使用しないでください。
- バンドの中留め構造によっては、着脱の際に爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。
- 時計をしたまま就寝しないでください。思わぬけがやかぶれを引き起こす恐れがあります。

⚠注意　使用上の注意

- りゅうずは常に押し込んだ状態（通常位置）でご使用ください。りゅうずがねじ締めタイプであれば、しっかり固定されているか確認してください。
- 水分のついたままりゅうずの操作をしないでください。時計内部に水分が入り防水不良となる場合があります。
- 万一、時計内部に水が入ったり、またガラスの内面にクモリが発生し長時間消えないときは、そのまま放置せず、お買上げ店または、弊社お問い合わせ窓口へ修理、点検を依頼してください。
- 時計の防水性能が高い場合でも、次のことにご注意ください。
- 海水に浸したときは、真水で洗い乾いた布で良くふきとる。
- 水道水を蛇口から直接時計にかけない。
- 入浴するときは時計をはずす。
- 時計内部に海水が入った場合には、箱やビニール袋に入れてすぐに修理依頼をしてください。時計内部の圧力が高まり、部品(ガラス、りゅうず、プッシュボタンなど)が外れる危険があります。

⚠注意　携帯時の注意

〈バンドについて〉

- 皮革バンドやウレタンバンド（ゴムバンド）は、汗や汚れにより劣化します。また皮革バンドは自然素材のため磨耗や変形、変色などの経年劣化があります。定期的に交換してください。
- 皮革バンドは材質の特性上、水に濡れると耐久性に影響がでる場合があります。(脱色、接着はがれ)また、かぶれの原因にもなります。
- 皮革バンドに揮発性薬品、漂白剤、アルコール成分が含まれる物質(化粧品など) が付着しないようにしてください。色落ち、早期劣化の原因となります。また、直射日光などの紫外線も変色や変形の原因となります。
- 皮革バンドの時計は防水時計であっても、水を使うときは時計を外すことをおすすめします。
- バンドは多少余裕を持たせ、通気性を良くしてご使用ください。
- ウレタンバンド(ゴムバンド)は、衣類等の染料や汚れが付着し、除去できなくなることがあります。色落ちするもの(衣類、バッグ等)と一緒に使用する場合はご注意ください。また、溶剤や空気中の湿気などにより劣化する性質があります。弾力性がなくなり、ひび割れを生じたらお取替えください。
- 以下の場合は、速やかにバンドの調整･修理をご依頼ください。
  - 腐食により、バンドに異常が認められたとき
  - バンドのピンが飛び出しているとき
- お客様ご自身で時計のバンド(金属やゴム)の長さを調整しないでください。時計が落下したり、調整時にケガをする怖れがあります。
  バンドの調整は、お買い上げ店または、シチズンカスタマーサービスお客様修理受付係にて承っております。その他のお店では有料もしくは取り扱っていない場合があります。

〈温度について〉

- 極端な高温/低温の環境下では、時計が停止したり、機能が低下する場合があります。製品仕様の作動温度範囲外でのご使用はおやめください。

〈磁気について〉

- アナログ式クオーツ時計は、磁石を利用した「ステップモーター」で動いており、外部から強い磁気を受けるとモーターの動きがみだされて、正しい時刻を表示しなくなる場合があります。
  磁気の強い健康器具(磁気ネックレス・磁気健康腹巻など)、冷蔵庫のマグネットドア、バッグの留め具、携帯電話のスピーカー部、電磁調理器などに近づけないでください。

〈ショックについて〉

- 床面に落とすなどの激しいショックは与えないでください。外装･バンドなどの損傷だけでなく機能･性能に異常を生じる場合があります。

〈静電気について〉

- クオーツ時計に使われているICは、静電気に弱い性質を持っています。強い静電気を受けると正しい時刻を表示しない場合がありますので、ご注意ください。

〈化学薬品･ガス･水銀について〉

- 化学薬品・ガスの中でのご使用はお避けください。シンナー・ベンジン等の各種溶剤及びそれらを含有するもの（ガソリン・マニキュア・クレゾール・トイレ用洗剤・接着剤・撥水剤など)が時計に付着しますと、変色・溶解・ひび割れ等を起こす場合があります。薬品類には十分注意してください。また、体温計などに使用されている水銀に触れたりしますと、ケース･バンド等が変色することがありますのでご注意ください。

<保護シールについて>

- 時計のガラス部分や金属部分(裏ぶた、バンド、中留め)にシールが貼られているときは、ご使用の前に必ずはがしてください。シールのすき間に汗や水分が入り込むと、皮膚のかぶれや金属の腐食の原因となる場合があります。

⚠注意　時計は常に清潔に

- りゅうずやプッシュボタンを長期間動かさないままにしていると、付着しているゴミや汚れが固まり、操作できなくなる事がありますので、ときどきりゅうずを空回りさせたり、プッシュボタンを押してください。また、ゴミ、汚れを落としてください。
- ケースやバンドは、肌着類と同様に直接肌に接しています。金属の腐食や汗、汚れ、ほこりなどの気づかない汚れで衣類の袖口などを汚す場合があります。常に清潔にしてご使用ください。
- ケースやバンドは直接肌に接しています。ケースやバンドに発生したサビ、汚れ、付着した汗、または金属、皮革アレルギーなどにより皮膚にかゆみ･かぶれを生じる場合があります。異常を感じたらすぐに使用を中止して医師に相談してください。
  汗や汚れが付着した場合は、金属材質のバンドやケースは、はけなどを使い中性洗剤で汚れを除去してください。皮革材質のバンドやウレタンバンド(ゴムバンド)は、乾いた布などで拭き、汚れを除去してください。
- 皮革バンドは汗や汚れにより「色落ち」を起こすことがあります。乾いた布で拭くなどして常に清潔にご使用ください。

時計のお手入れ方法

- ケース・ガラスの汚れや汗などの水分は、柔らかい布で拭き取ってください。
- 金属バンド･プラスチックバンド･ウレタンバンド(ゴムバンド)は水で汚れを洗い落としてください。
  金属バンドのすき間につまったゴミや汚れは柔らかいハケなどで除去してください。
- 皮革バンドやウレタンバンドは乾いた布などで拭いて汚れを取り除いてください。
- 時計を長時間ご使用にならないときは、汗･汚れ･水分などを良く拭き取り、高温･低温･多湿の場所を避けて保管してください。

⚠注意　電池交換について

- 使用済みの電池を火中に投じないでください。
- 電池は子供の手の届かないところに保管してください。
- 誤って電池を飲み込んだ場合には、ただちに医師と相談して治療を受けてください。
- 分解･改造･加熱しないでください。事故につながる恐れがあります。
- 電池寿命切れの電池をそのままにしておきますと、漏液等により故障の原因となることがあります。早めに電池交換をしてください。
- 電池交換の際は、必ず指定電池をご使用ください。

夜光付き時計の場合は

時計の文字板や針には、放射性物質などの有害物質を一切含まない、人体や環境に安全な物質を使用した蓄光塗料が使用されています。
この塗料は太陽光や室内照明(白熱灯を除く)などの光を蓄え、暗い所で発光します。
- 蓄えた光を放出させるため、時間の経過とともに少しずつ明るさ（輝度)は落ちていきます。
- 光を蓄えるときの光の明るさや光源からの距離、光の照射時間などによって発光する時間に誤差が生じます。
- 光が十分に蓄えられていないと、暗い場所で発光しなかったり、発光してもすぐに暗くなってしまう場合がありますのでご注意ください。

■保証とアフターサービスについて

<保証について>
正常なご使用で、保証期間内に万一故障が生じた場合には、保証書に従い、無償修理致します。

<修理用部品の保有期間について>
弊社は時計の機能を維持するための修理用部品を通常7年間を基準に保有しております。ただし、ケース･ガラス･文字板･針･りゅうず･プッシュボタン･バンド等の外装部品におきましては、外観の異なる代替部品を使用させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。

<修理可能期間について>
弊社の修理用部品の保有期間中は修理が可能です。修理の可否については、現品ご持参の上販売店でご相談ください。

<ご転居、ご贈答品の場合>
保証期間中に、ご転居又は、ご贈答品のためにお買い上げ店のアフターサービスを受けられない場合には、弊社お問い合わせ窓口にご相談ください。

<定期点検(有償)について>
防水性能について
防水時計の防水性能は経年劣化しますので、安全に永くご使用いただくために2～3年に一度防水検査を行なっていただくことをお勧めします。防水性能を維持するためには、部品の交換が必要ですので、パッキングなどの交換をご依頼ください。

分解掃除(内装修理)について
腕時計を永くご愛用いただくには分解掃除（内装修理）が必要です。歯車などの部品は永くご使用いただくことにより磨耗してしまいますが、これを抑えるために潤滑油を使用しております。しかし経年劣化により潤滑油の汚れなどで部品の磨耗が進み、故障に至ることがあります。目安として5年に一度の分解掃除のご依頼をお勧めします。

<電池について>
お買い上げの時計に使用されている電池は、工場出荷時に機能、性能を確認するためのモニター用電池です。お買い上げ後、所定の電池寿命に満たないうちに寿命が切れてしまうことがありますのでご了承ください。
※ 電池寿命が切れた場合は、保証期間中であっても電池交換は有料となります。

<その他のお問い合わせについて>
保証や修理、その他不明の点がございましたらお買上げ店、または弊社お問い合わせ窓口にご相談ください。

メモ